

◦ ◦ こどもほんのリスト 2018 ◦ ◦



## も く じ

|   |    |
|---|----|
| ・ <small>あか</small> 赤ちゃん <small>えほん</small> 絵本    | 1  |
| ・ <small>えほん</small> 絵本                           | 2  |
| ・ <small>むかしばなし えほん</small> 昔話絵本                  | 7  |
| ・ <small>ちしき えほん</small> 知識絵本                     | 8  |
| ・ <small>ていがくねん む</small> 低学年向きよみもの               | 10 |
| ・ <small>ちゅうがくねん む</small> 中学年向きよみもの              | 12 |
| ・ <small>こうがくねん む</small> 高学年向きよみもの               | 17 |
| ・ <small>むかしばなし</small> 昔話                        | 22 |
| ・ <small>ちしき ほん</small> 知識の本                      |    |
| ・ <small>しゃかい</small> 社会                          | 23 |
| ・ <small>せいぶつ</small> 生物・ <small>かがく</small> 科学   | 27 |
| ・ <small>ぎじゆつ</small> 技術・ <small>さんぎょう</small> 産業 | 30 |
| ・ <small>げいじゆつ</small> 芸術                         | 33 |
| ・ さくいん  | 34 |

2017年1月から12月に発行されたこどもの本は、約3,400点あります。

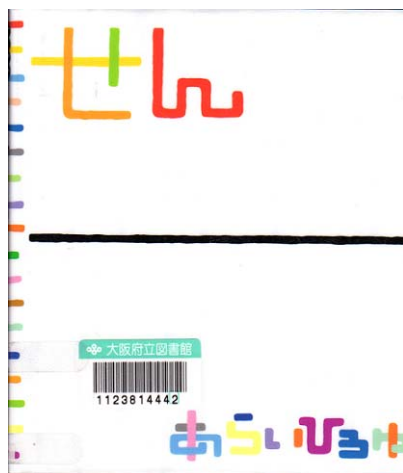
このリストはその中から、赤ちゃんから小学生までに、読んであげたい本、読んでほしい本を選びました。

どんな本を読んだらいいかわからない時、おもしろい本はないかなとさがす時、このリストを開いてみてください。あなたの好きな一冊が見つかるとうれしいですね。

\* 本文中に使用した表紙画像については、出版社の許諾を得て掲載しています。

## 赤ちゃん絵本

せん (すこやかあかちゃんえほん 5)



あらいひろゆき 作・絵

岩崎書店

2017.9 E1/6675N/A

一本のまっすぐな線が、ページをめくるとすみっこで「ぴよん」と半円になり次のページでは、勢いよく「ぴよーん」と飛んでいきます。線は「が」とギザギザになり、「ががががが」と長いギザギザになったり、「ちゆるん」と回転したりします。最後は、いろいろな色がついた線が花火のように「ぱー」と広がります。音のひびきと一緒に線の動きが楽しめます。

ひよこさん (0.1.2. えほん)



征矢清 さく 林明子 え

福音館書店

2017.3 E1/6549N/ハ

ひよこさんがひとりでお出かけしますが、だんだんと暗くなってきて、帰れなくなっていました。星が見える空の下、葉っぱのおふとんでねむるひよこさんをお母さんが見つけ、朝まであたためてくれました。

夕暮れからいちばん星が出て夜になり、また朝がやってくるという、時間とともに変わる風景も楽しめます。

## 絵本

### あかですよあおですよ

ふくいんかん ようじえほん  
(福音館の幼児絵本)



かこさとし さく

福音館書店

2017.2 E0/19098N/カ

タコがっこうの学校では、絵えの勉強べんきょうの時間じかんです。先生せんせいに「赤あかですよ」と言われたら、みんなは赤あかい物の絵えを、「青あおですよ」と言われたら、青あおい物ものを描かきます。でも、「黒くろですよ」と言われて黒くろい物ものを考かんがえつかないみんなは、困こまったあげく、ろくちゃんをまねして汽車きしやの絵えを描かきました。ぽっぽっと口くちからすみをはきながら描かいたので、さあ大たい変へん。あたりは真まっ黒くろになってしまいました。

### ウサギのすあなににいるのはだあれ？



ジュリア・ドナルドソン 文

ヘレン・オクセンバリー 絵 とたによこ 訳

徳間書店

2017.10 E2/2103N/オ

ウサギの巣穴すあなにおそろしい「はらぺこぴよんがぶりん」がいます。ネコ、クマ、ゾウが追おい出だそうとしますが、こわくてできません。そこへ母かあさんがガエルがやってきて、いと簡単かんたんに追おい出だしてくれました。「はらぺこぴよんがぶりん」の正しょう体たいは何なんだったのでしょう？

テンポのいい文章ぶんしょうで声こえに出だして読よんでも楽たのしい絵本えほんです。

## うし



内田麟太郎 詩 高島純 絵

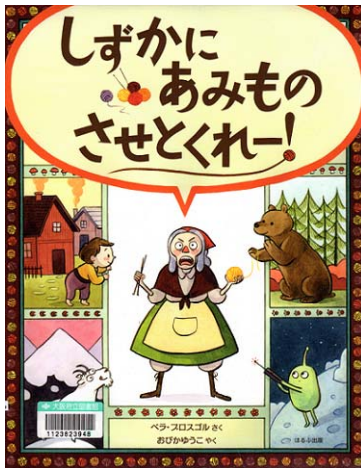
アリス館

2017.7 E0/19422N/タ

牛が後ろをふりかえると、そこに牛がいました。その牛も後ろをふりかえるとまた別の牛がいて、そのまた後ろにもまた別の牛がいます。牛はどこまでも、どこまでもつづいていて、そこらじゅう牛だらけです。あきれはてた牛たちがつぶやいた言葉とは？

思わずぷつと吹き出す楽しい詩に、牛の表情がゆかいな絵がつけました。

## しずかにあみものさせとくれー！



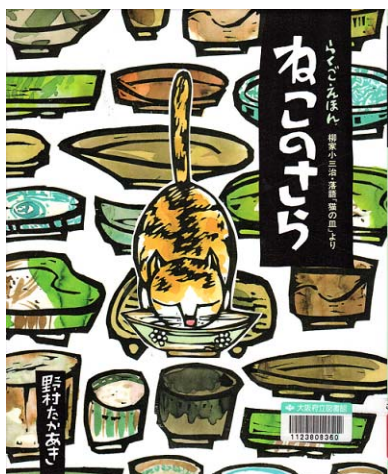
ベラ・ブロスゴル さく おびかゆうこ やく

ほるぷ出版

2017.11 E0/19739N/ブ

おばあさんは、寒くなる前にあみ物を仕上げようとしてますが、おおぜいのまごにじゃまをされて、ちっともはかどりません。そこで、静かにあみ物ができる場所を求めて、森の奥、山の上へと行きますが、どこでもじゃまが入ります。やっと一人になれた宇宙の穴の中で、まごのセーターができ上がります。でも、今度はさみしくなり、まごたちの待つ家へと帰っていきます。

ねこのさら <sup>やなぎやこさんじ</sup> -柳家小三治・<sup>らくご</sup> 落語「<sup>ねこ</sup>猫の皿」よ  
り- (<sup>さら</sup>らくごえほん)



野村たかあき 文・絵 柳家小三治 監修  
教育画劇 2017.7 E0/19390N/ノ

<sup>むかし</sup> 昔、<sup>おとこ</sup> 男がある茶屋に立ちよると、とても価値のあるおさらでねこがご飯を食べているのを見つけました。おさらを手に入れたい男は、店の主人に「ねこが気に入ったのでゆずってほしい、ついでにねこのさらもいただきたい」とお願いします。<sup>おとこ</sup> 男のたくらみはうまくいくのでしょうか？落語で人気のお話が、力強い木版画の絵本になりました。

## イードのおくりもの



ファウズィア・ギラニ・ウィリアムズ 文  
プロイティ・ロイ 絵 前田君江 訳  
光村教育図書 2017.4 E0/19156N/口

イスラム教のお祭りであるイードの前日、イスマトは家族への贈り物と、自分には売れ残ったズボンを買いました。ズボンは少しなが長いのですが、おかみさんやお母さんはイードの準備で大忙しで、誰も短くしてくれません。ところが次の朝、なぜかズボンはつんつるてんに短くなっていました。  
家族の思いやりが感じられる絵本です。

## クマと森のピアノ (ポプラせかいの絵本)



デイビッド・リッチフィールド 作 俵万智 訳  
ポプラ社 2017.10 E2/2095N/リ

もり  
森でピアノと出会い、美しい音をかなでるよ  
うになったクマのブラウンは、たくさんの音楽  
をきき、おおぜいの人の前で演奏するために街  
へ出ました。ブラウンは大スターになり、夢はぜ  
んぶかありませんが、何かが足りないと感じて森  
へ戻ります。むかえてくれたのは大切な友だち  
と森のピアノでした。光あふれる森の光景がブ  
ラウンたちのよろこびを表しています。

## なずずこのっぺ？



カーソン・エリス さく アーサー・ビナード やく  
フレーベル館 2017.11 E2/2112N/エ

こんちゅう  
昆虫はどんな言葉で会話するのでしょうか。  
じめん  
地面から生えた緑の芽をみて一匹の昆虫がも  
う一匹に「なずずこのっぺ？」と聞きます。返事  
は「わっぱどがらん」。芽はだんだんと大きく  
なり、昆虫たちははしごをかけて、葉っぱの上  
で休んだり、家を作ったりして楽しそうです。  
はじめはさっぱりわからない昆虫語も、読んで  
いるうちに、想像できるようになります。

## エンリケタ、えほんをつくる

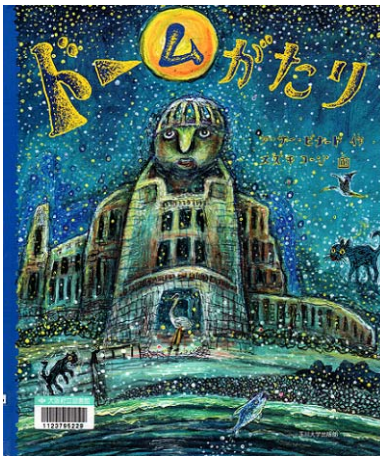


リニエルス 作 宇野和美 訳  
ほるぷ出版

2017.8 E0/19465N/リ

あたらしい色えんぴつセットをもらったエンリケタは、自分で絵本を作ることになりました。まずだい名を『3つのあたまと2つのぼうしのモンスター』ときめ、ネコのファリーニといっしょになやんだり、ワクワクドキドキしたりしながらお話を書いていきます。できあがった絵本はカラフルではくりよくまんてん。読んでいると絵本作りがしたくなってきます。

## ドームがたり (未来への記憶)



アーサー・ビナード 作 スズキコージ 画  
玉川大学出版部

2017.3 E3/3875N/ス

1915年に生まれた広島<sup>ひろしま</sup>のドームくんは、戦争<sup>せんそう</sup>でバクダン<sup>お</sup>が落ちた時<sup>とき</sup>、「ウランのカケラ」がちらばった光景<sup>こうけい</sup>を目にしました。原爆<sup>げんぱく</sup>ドームと呼ばれるようになった後<sup>あと</sup>も、実験<sup>じっけん</sup>や原発<sup>げんぱつ</sup>のせいで「カケラ」はふえています。1万年<sup>まんねん</sup>も残り続けるという「カケラ」がみんなにささらないか、ドームくんは心配<sup>しんぱい</sup>しています。過去<sup>かこ</sup>の戦災<sup>せんさい</sup>と、未来<sup>みらい</sup>にまでつながる問題<sup>もんだい</sup>を語る絵本<sup>えほん</sup>です。



## 昔話絵本

なんにもせんにん にほんみんわ -日本民話-  
(チューリップえほんシリーズ)



唯野元弘 文 石川えりこ 絵

鈴木出版

2017.8 E0/19451N/イ

むかし  
昔、なまけてばかりいるわかものがつぼをひろいました。その中にいた小さな男は「なんにもせんで遊んでるもんがすきなんじゃ」と言います。わかものが遊べば遊ぶほど男の体は大きくなり、家からはみ出るほどになってしまいました。家に入ることができない中、頼まれて仕方なくはたらき始めると、今度は男が小さくなっていきました。山口県につたわる昔話です。

## ごちそうの木

-タンザニアのむかしばなし-



ジョン・キラカ 作 さくまゆみこ 訳

西村書店

2017.8 E0/19407N/キ

なか お腹をへらした動物たちは、おいしい おいしいそうな実を食べてようと木をゆすりますが、おちてきません 落ちてきません。そこで、かしこいカメにどうすればいいのかわ聞きに行くことになりました。自分が行くと言ったノウサギは、みんなからちい 小さいのでダメだと言われます。大きなゾウやキリンたちが、カメのところにい 行きますが失敗ばかり。あか 明るい色使いで動物の表情も楽しい1冊。

## モノレールのたび (かがくのとも絵本)



みねおみつ さく

福音館書店

2017.9 E3/3976N/ミ

レールにぶらさがって走るモノレールを見た  
 ことがありますか？ この絵本ではある町から  
 となり町へと走るモノレールのいろいろな姿  
 が描かれています。まるで空中を走るみたいに  
 進んでいくところやレールのポイントをきりか  
 えてほかのモノレールとすれちがう時のこと、  
 車庫の中のようなすなど、モノレールのみりよく  
 がつまった1冊です。

## このあいだになにがあった？

(かがくのとも絵本)



佐藤雅彦 作 ユーフラテス 作

福音館書店

2017.5 E3/3908N

毛がふさふさだった羊が、ページをめくると  
 すっきり短くなっています。ほかにも、おたま  
 じゃくしがカエルになったり、港にいた船がい  
 なくなったり、お風呂のお湯がとつぜんへった  
 りしています。いったいこの間に何があったの  
 でしょうか？

予想しながらページをめくってみるのが楽し  
 い写真絵本です。

## ぼくのもものき



広野多珂子 文・絵  
福音館書店

2017.3 E3/3874N/ヒ

母<sup>かあ</sup>ちゃんと小<sup>ちい</sup>さな桃<sup>もも</sup>の木<sup>き</sup>を買<sup>か</sup>ったぼくは、ベ  
ランダ<sup>うえきばち</sup>の植木鉢<sup>そだ</sup>で育<sup>そだ</sup>てることにしました。本<sup>ほん</sup>  
で調<sup>しら</sup>べて花<sup>か</sup>粉<sup>ふん</sup>をめしべにつけたり、実<sup>み</sup>を虫<sup>むし</sup>から守<sup>まも</sup>  
るため袋<sup>ふくろ</sup>をかぶせたり、と大<sup>たい</sup>切<sup>せつ</sup>に育<sup>そだ</sup>てます。で  
もとれた桃<sup>もも</sup>の実<sup>み</sup>は少<sup>すこ</sup>しいたんだひとつだけ。そ  
れでも、いたんだところを取<sup>と</sup>って、母<sup>かあ</sup>ちゃんと  
半<sup>はん</sup>分<sup>ぶん</sup>ずつ食<sup>た</sup>べたぼくは、来<sup>らい</sup>年<sup>ねん</sup>に期<sup>き</sup>待<sup>たい</sup>します。  
桃<sup>もも</sup>の木<sup>き</sup>の育<sup>そだ</sup>て方<sup>かた</sup>が、ぼくと一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>に学<sup>まな</sup>べます。

えほん えど こうだんしゃ そうさくえほん  
絵本江戸のまち (講談社の創作絵本)



太田大輔 作  
講談社

2017.5 E3/3906N/オ

ようかいこぞうといっしょに、昔<sup>むかし</sup>の江<sup>え</sup>戸<sup>ど</sup>のま  
ちをめぐってみよう。隅<sup>すみ</sup>田<sup>だ</sup>川<sup>がわ</sup>や浅<sup>あ</sup>草<sup>くさ</sup>はどんなと  
ころ？ 火<sup>か</sup>事<sup>じ</sup>がおきたらどうしてた？ お正<sup>しょう</sup>月<sup>がつ</sup>や  
雪<sup>ゆき</sup>の日<sup>ひ</sup>のすごし方<sup>かた</sup>は？ ページいっばいに広<sup>ひろ</sup>がる  
江<sup>え</sup>戸<sup>ど</sup>の風<sup>ふう</sup>景<sup>けい</sup>と、そこで暮<sup>く</sup>らしている人<sup>ひと</sup>々<sup>と</sup>を描<sup>えが</sup>く  
12まいの絵<sup>え</sup>は、見<sup>み</sup>ていてあきません。各<sup>かく</sup>場<sup>ば</sup>面<sup>めん</sup>に  
いるようかいこぞうもさがしてみましよう。  
卷<sup>かん</sup>末<sup>まつ</sup>には絵<sup>え</sup>の説<sup>せつ</sup>明<sup>めい</sup>もあります。

## 低学年向きよみもの

### サンタクロースのはるやすみ (こころのほんばこシリーズ)



ロジャー・デュボアザン ぶん・え 小宮由 やく  
大日本図書 2017.2 J933/5369N/デ

つめ かせ ゆき  
冷たい風と雪にあきたサンタクロースは、  
はるやす  
春休みをとります。あか  
赤いサンタの服ではなくふ  
つうの服で、はる まち  
春の町をうきうきとさんぽ  
散歩しますが、  
こ  
子どもたちから「しろ  
白いひげとあか  
赤いお鼻をサンタ  
クロースからぬす  
盗んだ」とさわがれ、けいさつにつ  
れていけます。さて、サンタクロースはどのよ  
うにして自分がじぶん  
本物のサンタクロースだとしょうめい  
証明  
するのでしょうか？

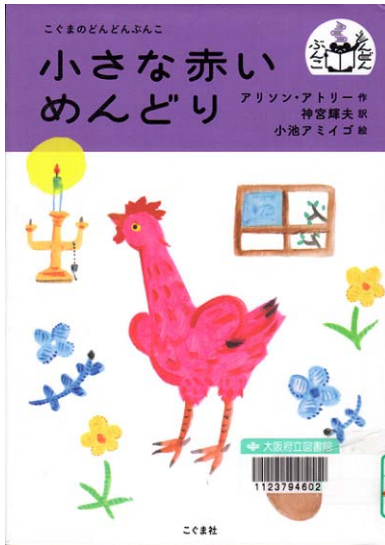
### きらきらシャワー (とっておきのどうわ)



西村友里 作 岡田千晶 絵  
PHP研究所 2017.6 J913/15565N/ニ

ねんせい ひろや しょうがっこう  
1年生の広矢は小学校のプールのシャワーが  
こわ  
怖くて、ひとりとお  
一人で通りぬけることができません。  
こうえん みず  
公園の水たまりでおぼれているアリをじょうきゅうせい  
上級生  
がは  
葉っぱにのせてたす  
助けるのを見た次の日、アリ  
がのったは  
葉っぱがシャワーであな  
穴になが  
流されていく  
のを見つけます。み  
友達もともだち  
先生もせんせい  
シャワーのむ  
向こ  
う側。がわ  
勇気を出してゆうき  
助けただ  
後のたす  
シャワーのあと  
のきら  
きらがまぶしいさつ  
1冊です。

ちい あか  
小さな赤いめんどり  
(こぐまのどんだんぶんこ)



アリソン・アトリー 作 神宮輝夫 訳 小池アミイゴ 絵  
こぐま社 2017.3 J933/5327N/A

ずっと一人ぐらしのおばあさんの家に赤いめんどりがやってきて、おばあさんは楽しくくらししますが、元の飼い主の男が取りもどしにきます。おばあさんは宝物をわたし、めんどりを守りますが、男がまた来て、連れて行ってしまいます。男は役に立たないめんどりを食べようとしますが、めんどりはふしぎな力で男をやっつけるのでした。

とうふやのかんこちゃん  
ふくいんかんそうさくどうわ  
(福音館創作童話シリーズ)



吉田道子 文 小林系 絵  
福音館書店 2017.10 J913/15732N/ヨ

かんこちゃんのお父さんがとうふやさんをはじめます。とうふの味になやんでいるお父さんのために、かんこちゃんはとうふの絵を描いてお客をよびます。とうふ作り名人のばっさまキツネと小さなキツネがやってきておいしいとうふのひみつが詰まった「とうふのうた」を教えてください。お父さんもなっとくできる味になるのでしょうか？

## 中学年向きよみもの

### メリーメリーおとまりにでかける



ジョン・G.ロビンソン 作・絵 小宮由 訳

岩波書店

2017.3

J933/5344N/口

メリーメリーは5人兄弟のすえっ子です。みんなに「まだ小さいからむり」と赤ちゃんあつかいされても、めげません。ある日、兄弟たちは友だちと出かけたのに、メリーメリーにはお誘いがありません。でも、お気に入りのおもちゃと遊んでいるとお隣の家の人にお茶に誘ってもらい、大人になったような気持ちになります。ゆかいなお話が5つ入ったシリーズの1巻目。

### アルバートさんと赤ちゃんアザラシ



ジュディス・カー 作・絵 三原泉 訳

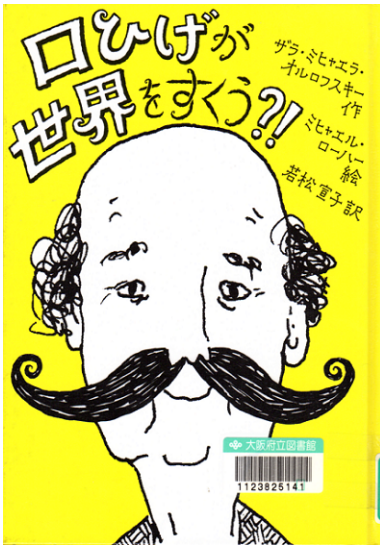
徳間書店

2017.5

J933/5351N/ケ

アルバートさんはある村の海辺で、親をなくした赤ちゃんアザラシと出会います。動物園に引き渡そうと行ったものの、様子を見て考えなおし、アルバートさんが住むペット禁止のアパートのバルコニーで飼うことになりました。下の階の女の子の人が動物にくわしく手伝ってくれますが、とうとうきびしい管理人さんにみつかります。アザラシはどうなるのでしょうか。

くち せかい  
口ひげが世界をすくう？！



ザラ・ミハエラ・オルロフスキー 作 ミハヤエル・ローハー 絵 若松宣子 訳  
岩波書店 2017.11 J943/836N/オ

オーストリアに住むヨーヨーのおじいちゃんは、おばあちゃんがこの世を去ってから、すっかり元気をなくしていました。けれども、世界ひげ大会に出てチャンピオンになると決めてから、おじいちゃんはヨーヨーといっしょに作戦を立て、目標に向かって進んでいきます。

細かく描かれたイラストをじっくり見るのも楽しい作品です。

みずぎ  
わたしも水着をきてみたい



オーサ・ストルク 作 ヒッテ・スパー 絵 きただ いえりこ 訳  
さ・え・ら書房 2017.10 J949/562N/ス

ソマリアからスウェーデンに移住したファドマは、週に一度の水泳の授業を見学します。ソマリアでは女性はヒジャブという布で髪や肌を隠していて、男女一緒にプールに入ることもできないからです。泳いでいる子たちは、とても楽しそう。ファドマはこっそり貸出用の水着を着てみたところを先生に見られますが、先生がお母さんにある提案をしてくれます。

## くじらじゃくし (わくわくライブラリー)



安田夏菜 作 中西らつ子 絵

講談社

2017.4 J913/15517N/ヤ

むかしむかしの大阪の、落語のような面白い  
お話です。わがままに育てられたイトはんが、  
誰も飼っていないペットがほしいと言い出し、  
大騒ぎ。でっちの定吉がみつけたのは、自称クジ  
ラの子というオタマジャクシでした。スキを見  
てつかまえ、「くじらじゃくし」と名づけて育て  
ていると、どんどん大きくなりますが、やはりカ  
エルの子。足が出て、ばれそうになります。

としょかん

## 図書館にいたユニコーン



マイケル・モーパーゴ 作

ゲーリー・ブライズ 絵 おびかゆうこ 訳

徳間書店

2017.11 J933/5420N/モ

山と森を駆けまわるのが好きな少年トマスは  
母さんに無理やり図書館に連れて行かれます。  
そこにおかれていた木のユニコーンに引きつけ  
られ、おはなし会でユニコーンのおはなしを聞  
いてから、図書館が大好きになります。ある日、  
司書さんの大切な1冊の話聞いた後、村にも  
戦争がやってきて爆弾で火の手があがります。  
平和について考えさせられる1冊です。



しょうがっこう  
ホテルやまのなか小学校  
(みちくさパレット)



小松原宏子 作 亀岡亜希子 絵

PHP研究所

2017.7

J913/15602N/コ

そつぎょうしき さん げつご はいこう しょうがっこう  
卒業式の三か月後、廃校になった小学校に  
そつぎょうせい こ さんになん もど  
卒業生のミナ、うさ子、コンタの三人が戻って  
きます。さんになん になげん ば どうぶつ  
ます。三人は、人間に化けることができる動物  
です。ミナががっこう をホテルにし、ほか ふたり  
てつだ きゃく  
手伝い。そこへ気むずかしいお客さんのシャ  
プさん (おんがくか)、コスモさん (うちゅうかんそくか)  
プさん (音楽家)、コスモさん (宇宙観測家) が  
やってきます。ホテルで過ごすうちに、ふたりの  
こころ へんか  
心にも変化がうまれます。

ものがたりかん  
キワさんのたまご (ポプラ物語館 73)



宇佐美牧子 作 藤原ヒロコ 絵

ポプラ社

2017.8

J913/15643N/ウ

ねんせい べんとうや むすこ とう  
4年生のサトシは弁当屋の息子です。父さん  
しい さき はたけ  
の仕入れ先の畑でキワさんのまぼろしのたま  
ごのことを知り、それを手に入れることをこの  
なつ もくひょう つく  
夏の目標にします。そのたまごで作ったたまご  
や りょうしん はたけしごと  
焼きを両親にごちそうしたいサトシは、畑仕事  
せ わ いっしょうけんめいてつだ  
やニワトリの世話を一生懸命手伝います。サト  
シのがんばりをおうえんしたくなる1冊です。

はいけい かあ にわ  
拝啓、お母さん (ものがたりの庭)



佐和みずえ 作 かんべあやこ 絵

フレーベル館

2017.7 J913/15619N/サ

ねんせい かあ せっぱくそうざん  
4年生のゆなは、お母さんが切迫早産のおそ  
れがあり入院したので、九州の活版印刷屋の  
にいじの家<sup>いえ</sup>に一人<sup>ひとり</sup>で預<sup>あず</sup>けられます。それまでお  
かあ てつだ  
母さんを手伝<sup>てつだ</sup>ってきたゆなですが、さびしさの  
あまり、がまんでき<sup>あか</sup>ずに「赤ちゃんなんていら  
ない」と言<sup>い</sup>ってしまいます。じいじのお手伝<sup>てつだ</sup>いをして  
いく中<sup>なか</sup>で、自分<sup>じぶん</sup>の今<sup>いま</sup>の思<sup>おも</sup>いを伝<sup>つた</sup>えるために  
かっぱんいんさつ つく りょうしん おく  
活版印刷<sup>かっぱんいんさつ</sup>で作<sup>つく</sup>ったハガキ<sup>りょうしん</sup>を両親<sup>りょうしん</sup>に送<sup>おく</sup>ります。

しま  
レイナが島にやってきました！



長崎夏海 作 いちかわなつこ 絵

理論社

2017.10 J913/15726N/ナ

しま ねんせい かずま しゅんや ゆうあ さんにん  
島の4年生は和真、俊哉、優愛の三人だけでした  
たが、女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>が転校<sup>てんこう</sup>してくると聞<sup>き</sup>いて、優愛<sup>ゆうあ</sup>は  
たの てんこうせい  
楽しみにして<sup>たの</sup>いました。でも、転校生<sup>てんこうせい</sup>のレイナは  
しぎょうしき ひ ちこく  
始業式<sup>しぎょうしき</sup>の日<sup>ひ</sup>に遅刻<sup>ちこく</sup>したり、のぼ<sup>き</sup>ってはいけ<sup>ゆうあ</sup>ない  
ガジュマル<sup>き</sup>の木<sup>うえ</sup>の上<sup>うた</sup>で歌<sup>うた</sup>ったり、ちよ<sup>か</sup>っと変<sup>か</sup>わ  
っています。転校<sup>てんこうご</sup>後<sup>ご</sup>、1回<sup>かい</sup>しか登校<sup>とうこう</sup>して<sup>か</sup>いない  
わかば じつ さとご しま  
若葉<sup>わかば</sup>ちゃんや、実<sup>じつ</sup>は里子<sup>さとご</sup>として島<sup>しま</sup>にや<sup>はなし</sup>って<sup>はなし</sup>きた  
レイナ<sup>こ</sup>をめぐ<sup>はなし</sup>る子<sup>こ</sup>ども<sup>はなし</sup>たち<sup>はなし</sup>のお話<sup>はなし</sup>。

## 高学年向きよみもの

タイガー・ボーイ (鈴木出版の児童文学  
-この地球を生きる子どもたち-)



ミタリ・パーキンス 作 ジェイミー・ホーガン 絵  
永瀬比奈 訳  
鈴木出版 2017.6 J933/5371N/パ

インドの島に住むニールは、成績優秀で  
奨学金をもらって都会の中学校へ進むことを  
期待されていますが、本人は乗り気ではありません。  
ある日、保護区にいるはずのトラの子が逃げ出し、  
それをつかまえてお金にしようとする  
欲張りグプタからトラの子を守るために、ニールは  
姉のルパと一緒に奮闘します。その中で学  
ぶことの意味を知ります。

## さよなら、スパイダーマン



アナベル・ピッチャー 著 中野怜奈 訳  
借成社 2017.11 J933/5406N/ピ

5年前にイスラム教徒のテロで姉のローズを  
亡くした10歳の少年ジェイミー。父は悲しみに  
暮れ、母は家を出ました。母から送られてきたス  
パイダーマンの服を毎日着るジェイミーは学校  
でいじめられますが、イスラム教徒の少女スー  
ニャが助けてくれます。ジェイミーは家族の絆  
を取り戻すため、ローズの双子の姉ジャスと  
一緒に行動を起こします。

## メキシコへわたしをさがして



パム・ムニョス・ライアン 作 神戸万知 訳

借成社

2017.5 J933/5347N/ラ

ひいおばあちゃんと<sup>おとうと</sup>弟とトレーラーハウス  
で暮らす、内気で声の小さなナオミの元に突然、  
小さい頃自分たちを捨てた母スカイラが現れ  
ます。無理やりナオミだけを引き取ろうとする  
身勝手な母から逃げ、ナオミたちは父が暮らす  
メキシコへ向かいます。メキシコでの彫刻の祭  
りや父との出会いを通して勇敢な心を持ち、  
成長していくナオミの姿が描かれます。

## ソーリ！ <sup>じどうぶんがく</sup>（くもんの児童文学）



濱野京子 作 おとないちあき 画

くもん出版

2017.11 J913/15750N/ハ

1年生のときに「ソーリだいじんになりたい」  
という夢を笑われた照葉は、目立たないよう過  
ごすようになりました。でも5年生で学級委員  
に立候補し、クラスの仲間や区議会議員をめざ  
す田中さんたちと交流していきます。そして  
社会のいろいろな問題について知るうちに、  
自分も声を上げづらい人に目を配り行動できる  
人になりたいと思うようになります。

すけ と かんぶんがく もり  
助っ人マスター (フレーベル館文学の森)



高森美由紀 作  
フレーベル館

2017.11 J913/15766N/夕

たの すけ  
頼まれごとを引き受けるクラスの助っ人マ  
スター係として、苦手なマラソン大会に出 場す  
ることになった5年生の砂羽。同じく大会に出  
る足が遅い良平を毎日引っぱり、父の再婚相手  
のルミさんの指導で走る練習をします。ルミさ  
んとの距離が縮まる様子や砂羽が頼みを断れ  
ない理由が描かれます。空気を讀まない良平と  
のコミカルなやりとりも楽しいお話です。

## ジュビリー



パトリア・ライリー・ギフ 作 もりうちすみこ 訳  
さ・え・ら書房 2017.10 J933/5412N/ギ

ちい ころ はは す  
小さい頃に母に捨てられ、しゃべることがで  
きなくなったジュディス。島で一緒に暮らす  
おば かのじよ  
伯母さんは彼女のことを「最高の喜び」という  
い み よ だいす おば  
意味の「ジュビリー」と呼びます。大好きな伯母  
さんや力になりたいと言ってくれる担任の  
せんせい しま い もの いっしょ しら  
先生、島の生き物について一緒に調べるおしゃ  
べりなメイソンたちに囲まれ、彼女は最高の喜  
びを知ることができるでしょうか。

ぼくたち負け組クラブ (講談社文学の扉)

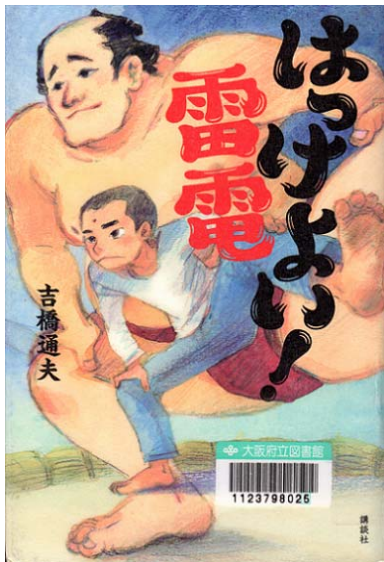


アンドリュー・クレメンツ 著 田中奈津子 訳

講談社 2017.11 J933/5431N/ク

6年生のアレックは「本の虫」とケントにバカにされるほど本が大好き。静かに本を読むために、放課後のクラブ活動で本好きのニーナに声をかけ、わざと誰も入りたがらない「負け組クラブ」という名前のクラブを結成します。ケントとニーナの仲が気になったり、入部希望者の世話をしたりと忙しくするうちに、本だけ読めればよかったアレックに変化が訪れます。

はっけよい！雷電 (文学の扉)



吉橋通夫 著

講談社 2017.3 J913/15522N/ヨ

相撲観戦をしていた12歳の太郎は、投げ飛ばされた力士の下敷きになり江戸時代へタイムスリップ。有名な力士・雷電が右衛門に助けられ、雷電の家族や天ぷら屋の千香たちと交流し、現代の天ぷらのコツを教えたり、雷電と因縁の相手との事件に巻き込まれたりします。実在した雷電の、今を精一杯生きて全力で相撲にぶつかっていく熱い想いが伝わります。

これい おり  
狐霊の檻 (Sunnyside Books)



廣嶋玲子 作 マタジロウ 絵

小峰書店

2017.1

J913/15445N/ヒ

12歳の千代は阿豪の家を買われ、屋敷の奥に  
ながねん ながねん ながねん ながねん ながねん  
長年とらわれている狐霊「あぐりこ」の話し相手  
になります。阿豪家を強く憎む、きれいな少女  
の姿をした、人ではないあぐりこを恐ろしく感  
ずがた すがた すがた すがた すがた  
じる千代ですが、少しずつ心を通わせていく  
ちにあぐりこを助けたいと思います。二人は  
ごうよく 強欲な阿豪の人たちをあざむいて結界の外へ  
だっしゅつ 脱出しますが、追手が近づいていました。

じげん こ さが  
次元を超えた探しもの

-アルビーのバナナ量子論-



クリストファー・エッジ 作 横山和江 訳 ウチダヒ  
ロコ 絵

くもん出版

2017.10

J933/5405N/エ

科学者の両親を持つアルビーは母の死が受け  
い 入れられず、量子物理学を応用して母が生きて  
いる別の世界・パラレルワールドに行こうとし  
ます。何度もためす中で、自分そっくりだけ  
せいかく 性格が悪そうな悪アルビーや優秀な女の子の  
アルバ、理想的な父親などがいる様々なパラレ  
ルワールドを旅し、元の世界で父が自分を必要  
としていることに気がきます。

## 昔話

### グリムのむかしばなし 1



グリム [著] グリム [著] ワンダ・ガアグ 編・絵  
松岡享子 訳  
のら書店 2017.7 J943/832N/グ

『100 まんびきのねこ』で有名な絵本作家のワンダ・ガアグが、グリムの昔話を集めました。1巻には、「ヘンゼルとグレーテル」「シンデレラ」など7つのお話が入っています。みんなの知っているお話と同じかな？ 2巻には、「ブレーメンの音楽隊」など9つのお話が入っています。今にも動き出しそうな、お話の世界にぴったりな絵も楽しめます。

### えものがたりこじき 絵物語古事記



富安陽子 文 山村浩二 絵 三浦佑之 監修  
借成社 2017.12 J913/15763N

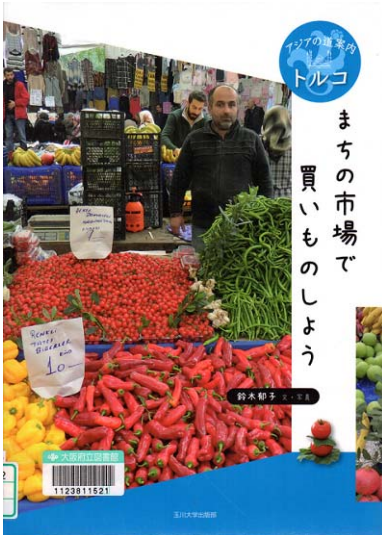
神様が生まれ、日本列島を生み出すという神話から始まる「古事記」は、日本最古の歴史書と言われています。「見てはいけない」と言われたのに見てしまったり、お母さんがいなくてさびしくなったりと、みんなのそばにもいそうな神様が出てきます。すべてのページに添えられた絵も不思議な神話の世界を親しみやすく伝えてくれます。



## 知識の本/社会

### アジアの道案内 トルコ

まちの市場で買いものしよう



鈴木郁子 文・写真

玉川大学出版部 2017.7 J292/59N

アジアの国の生活や文化を写真で紹介するシリーズの1冊。鈴木さんは、トルコに住むネルギスさんと火曜市に出かけました。食べ物だけでなく洋服、下着、かつらとなんでもそろう市場はとてにぎやか。買い物をして家に帰ったら、夕ごはんの準備です。ほかに南インドの女の子のダンスの初舞台、中国の男の子の鉄道の旅を伝える2冊もでました。(中学年～)

### イスラームってなに？

シリーズ 1 イスラームのおしえ



長沢栄治 監修 後藤絵美 著

かがわ出版 2017.9 J302/49N/1

イスラームについて、宗教や文化などテーマに沿って紹介するシリーズの1巻目です。この巻では「ムハンマドってだれ？」「コーランってなに？」など基本的な事ながら、3択クイズやイラストを用いてわかりやすく書かれています。2巻では、インドネシアや日本に住むイスラーム教徒の子どもたちがどのように暮らしているのかわかります。(中学年～)

いづらかな？<sup>しゃかい</sup>社会がみえるねだんのはなし  
し 1 <sup>しぜん</sup>自然と<sup>い</sup>生きもののねだん



藤田千枝 編 新美景子 著  
大月書店

2017.6 J337/28N/1

さまざまなものの<sup>ねだん</sup>値段から<sup>しゃかい</sup>社会のしくみについて<sup>かんが</sup>考えるシリーズ（全6巻）の1巻目です。この巻では、<sup>しろうかい</sup>キリン1頭の<sup>ねだん</sup>や、<sup>まぐろ</sup>マグロの<sup>ねだん</sup>を紹介しながら、<sup>どうぶつえん</sup>動物園の<sup>かだい</sup>課題や<sup>にほん</sup>日本の<sup>ぎょぎょうもんだい</sup>漁業問題について<sup>かんが</sup>考えます。ほかの巻では、「いのちと<sup>ふくし</sup>福祉のねだん」（2巻）や「<sup>スポーツ</sup>と<sup>たのしみ</sup>のねだん」（4巻）などについて知ることができます。（<sup>こうがくねん</sup>高学年～）

<sup>にほん</sup>日本の<sup>せんそう</sup>戦争と<sup>どうぶつ</sup>動物たち 1

<sup>せんじょう</sup>戦場に<sup>つ</sup>連れていかれた<sup>どうぶつ</sup>動物たち



東海林次男 著  
汐文社

2017.11 J210/470N/1

<sup>せんそう</sup>戦争の<sup>ぎせい</sup>犠牲となった<sup>どうぶつ</sup>動物たちについて<sup>か</sup>書かれたシリーズ（全3巻）の1巻目です。すぐれた<sup>かく</sup>きゆう覚や<sup>ずのう</sup>頭脳を持つイヌは、<sup>せんじょう</sup>戦場で<sup>み</sup>見張りをしたり、<sup>へいし</sup>兵士や<sup>じらい</sup>地雷を<sup>さが</sup>探して<sup>いのち</sup>命を<sup>お</sup>落とすこともありました。「<sup>い</sup>生きた<sup>へいき</sup>兵器」といわれたウマ、<sup>スパイ</sup>スパイをしたハトなど<sup>どうぶつ</sup>動物たちも<sup>せんそう</sup>戦争に<sup>ま</sup>巻き込まれて<sup>こ</sup>いったことが、<sup>とうじ</sup>当時の<sup>しんぶん</sup>新聞や<sup>ざっし</sup>雑誌の<sup>きじ</sup>記事を通して<sup>こうがくねん</sup>わかります。（高学年～）

かいご しごと よ なか とびら  
介護というお仕事 (世の中への扉)



小山朝子 著  
講談社

2017.8 J369/260N

10年間祖母を介護した著者が、本人ができることはなるべく自分でしてもらうことを基本とした介護について語ります。食事や入浴の時に便利な道具の使い方や手助けの仕方をイラスト入りで説明したり、小学生からできるお手伝いも紹介されています。相手の立場にたって考える行動することが何よりも大切という著者の思いが伝わります。(高学年～)

かみ ものがたり ぶんけん  
髪が つなぐ物語 (文研じゅべにーる)



別司芳子 著  
文研出版

2017.11 J369/262N

長くのばした自分の髪を寄付する「ヘアドネーション」。大阪の美容師の渡辺さんは、切った髪の毛を、髪を失くした子どもたちのために役立てたいと考えました。1つのウィッグを作るには31cm以上の髪の毛が20～30人分必要です。子どもでも参加できる取組みと、寄付した側とされた側の思いも伝わります。(中学年～)

# わたしらしく、LGBTQ 1 多様な性のありかたを知ろう



ロバート・ロディ 著 ローラ・ロス 著 上田勢子 訳  
LGBT法連合会 監修  
大月書店 2017.1 J367/183N/1

からだの性<sup>せい</sup>とところの性<sup>せい</sup>が違<sup>ちが</sup>うなど多様な性<sup>たようせい</sup>のありかたを LGBTQ といいま<sup>だれ</sup>す。誰<sup>だれ</sup>もが自分<sup>じぶん</sup>らしく生<sup>い</sup>きるために LGBTQ を理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>しよう<sup>しゅつぽん</sup>と出版<sup>しゅつぽん</sup>されたシリー<sup>ぜん</sup>ズ<sup>かん</sup>（全<sup>ぜん</sup>4<sup>かん</sup>巻<sup>さつ</sup>）の1<sup>かん</sup>冊<sup>かん</sup>。1<sup>かん</sup>巻<sup>かん</sup>では LGBTQ に<sup>き</sup>つ<sup>ほんてき</sup>いて基<sup>き</sup>本<sup>ほんてき</sup>的なこと<sup>し</sup>がらを<sup>し</sup>知<sup>し</sup>るこ<sup>し</sup>とが<sup>し</sup>でき、2<sup>かん</sup>巻<sup>かん</sup>では周<sup>かん</sup>り<sup>まわ</sup>と<sup>ちが</sup>の違<sup>ちが</sup>い<sup>かん</sup>を<sup>な</sup>感<sup>な</sup>じ<sup>な</sup>悩<sup>な</sup>んで<sup>ひと</sup>いる人<sup>ひと</sup>へのア<sup>か</sup>ド<sup>か</sup>バ<sup>か</sup>イス<sup>か</sup>が書<sup>か</sup>か<sup>か</sup>れて<sup>か</sup>いま<sup>か</sup>す。（高<sup>こう</sup>学<sup>がく</sup>年<sup>ねん</sup>～）

# いじめから脱出しよう！

-自分<sup>じぶん</sup>をま<sup>ほう</sup>も<sup>ほう</sup>る方<sup>げつ</sup>法<sup>ぶん</sup>12<sup>げつ</sup>か<sup>ぶん</sup>月<sup>ぶん</sup>分<sup>ぶん</sup>-



玉間伸啓 著  
小学館 2017.1 J371/65N

い<sup>かい</sup>じ<sup>けつ</sup>め<sup>かつどう</sup>を<sup>にんいじょう</sup>解<sup>かい</sup>決<sup>けつ</sup>する<sup>にんいじょう</sup>た<sup>にんいじょう</sup>めに<sup>にんいじょう</sup>活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>し<sup>にんいじょう</sup> 800<sup>にんいじょう</sup>人<sup>にんいじょう</sup>以<sup>にんいじょう</sup>上<sup>にんいじょう</sup>の<sup>にんいじょう</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>に<sup>の</sup>乗<sup>の</sup>っ<sup>の</sup>て<sup>の</sup>き<sup>の</sup>た<sup>の</sup>玉<sup>たま</sup>間<sup>ま</sup>さん<sup>が</sup>は、<sup>が</sup>学<sup>が</sup>級<sup>きゅう</sup>で<sup>お</sup>起<sup>お</sup>こ<sup>お</sup>る<sup>お</sup>い<sup>お</sup>じ<sup>お</sup>め<sup>お</sup>には、<sup>お</sup>月<sup>つき</sup>ご<sup>か</sup>と<sup>か</sup>に<sup>か</sup>型<sup>かた</sup>が<sup>き</sup>あ<sup>き</sup>る<sup>き</sup>こ<sup>き</sup>と<sup>き</sup>に<sup>き</sup>気<sup>き</sup>づ<sup>き</sup>き<sup>き</sup>ま<sup>き</sup>し<sup>き</sup>た。4<sup>が</sup>月<sup>がつ</sup>の<sup>が</sup>い<sup>が</sup>じ<sup>が</sup>め<sup>が</sup>は<sup>が</sup>短<sup>たん</sup>期<sup>き</sup>間<sup>かん</sup>で<sup>し</sup>自<sup>し</sup>然<sup>ぜん</sup>に<sup>お</sup>終<sup>お</sup>わ<sup>お</sup>り、9<sup>が</sup>月<sup>がつ</sup>以<sup>が</sup>降<sup>が</sup>に<sup>は</sup>始<sup>は</sup>ま<sup>は</sup>る<sup>は</sup>い<sup>は</sup>じ<sup>は</sup>め<sup>は</sup>は<sup>は</sup>要<sup>よう</sup>注<sup>ちゅう</sup>意<sup>い</sup>な<sup>い</sup>ど、<sup>けい</sup>経<sup>けい</sup>験<sup>けん</sup>した<sup>けい</sup>人<sup>ひと</sup>た<sup>れい</sup>ち<sup>か</sup>の<sup>か</sup>例<sup>れい</sup>が<sup>か</sup>書<sup>か</sup>か<sup>か</sup>れて<sup>か</sup>いま<sup>か</sup>す。い<sup>お</sup>じ<sup>お</sup>め<sup>お</sup>が<sup>お</sup>起<sup>お</sup>こ<sup>お</sup>る<sup>お</sup>し<sup>お</sup>く<sup>お</sup>み<sup>お</sup>を<sup>お</sup>理<sup>り</sup>解<sup>かい</sup>し、<sup>お</sup>自<sup>お</sup>分<sup>ぶん</sup>を<sup>お</sup>守<sup>まも</sup>る<sup>まも</sup>た<sup>まも</sup>め<sup>まも</sup>に<sup>まも</sup>行<sup>こう</sup>動<sup>どう</sup>で<sup>こう</sup>き<sup>こう</sup>る<sup>こう</sup>よ<sup>こう</sup>う<sup>こう</sup>に<sup>こう</sup>な<sup>こう</sup>る<sup>こう</sup>ヒ<sup>こう</sup>ント<sup>が</sup>が<sup>が</sup>い<sup>が</sup>っ<sup>が</sup>ば<sup>が</sup>い<sup>が</sup>で<sup>が</sup>す。（高<sup>こう</sup>学<sup>がく</sup>年<sup>ねん</sup>～）

ぼくらがつくった学校 -大槌の子どもたちが  
 夢見た復興のシンボル- (感動ノンフィクションシリーズ)

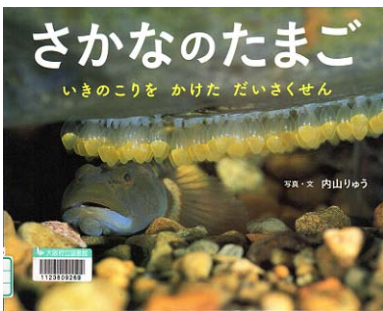


ささきあり 文  
 佼成出版社 2017.7 J372/14N

東日本大震災で被災した子どもたちが、学校  
 を新しく建てる活動に参加しました。父と  
 祖父母を亡くした小学5年生の晴音くんは、  
 地元の木材を使ったり、町の人が集まれるよう  
 に井戸端会議室を作るなど、未来の教室を考え  
 るうちに思いを形にすることの楽しさに気づ  
 きます。4年後に完成した校舎は、町の復興のシ  
 ンボルとなりました。(高学年～)

知識の本/生物・科学

さかなのたまご -いきのこりをかけた  
 さくせん- (ふしぎいっぱい写真絵本 31)



内山りゅう 写真・文  
 ポプラ社 2017.7 J487/219N

魚にとって最も大切な仕事は、卵を産んで  
 子どもを残すこと。日本の川にすむ10種類の魚  
 たちが生き残るために行うさまざまな工夫が  
 迫力ある写真で紹介されています。ニッポンバ  
 ラタナゴは貝に管を差しこんで卵を産み、ムギ  
 ツクは、オヤニラミの卵を食べ代わりに自分の  
 卵を守ってもらいます。淡水魚のすむ環境を守  
 る大切さも伝わってきます。(低学年～)

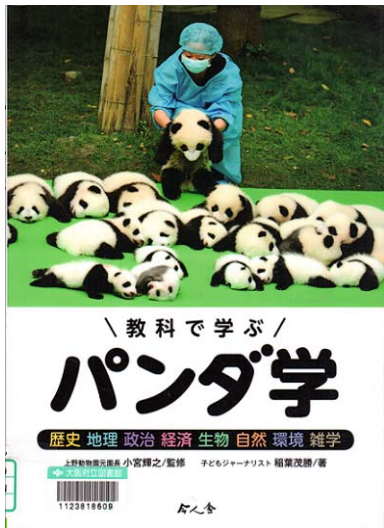


新開孝 写真・文  
少年写真新聞社

2017.6 J486/633N

昆虫写真家の新開さんは種類や場所によって暮らし方の異なるセミの幼虫を観察しました。土の中では、どのセミも同じくらいの深さにいることや、セミの天敵は生育時期ごとに異なることを発見します。家の中でセミの羽化を観察する方法も写真で教えてくれます。巻末には、セミのぬけがら図鑑もあります。(中学年～)

きょうか まな がく れきし ちり せいじ  
教科で学ぶパンダ学 - 歴史 地理 政治  
けいざい せいぶつ しぜん かんきょう ざつがく  
経済 生物 自然 環境 雑学-



稲葉茂勝 著 小宮輝之 監修  
今人舎

2017.10 J489/436N

動物園の人気者パンダは、どんな動物なのでしょう。この本では、ジャイアントパンダの祖先や来日したパンダについてわかる「歴史」、食べ物や気性がわかる「生物」など、教科ごとに学ぶことができます。里親制度や命名についても書かれています。理解が深まると、ますますパンダが好きになるかもしれません。(中学年～)

## さくら<sup>けんきゅう</sup>研究ノート



近田文弘 著 大野八生 絵

借成社

2017.3 J479/87N

日本<sup>にほん</sup>で一番<sup>いちばん</sup>多く<sup>おお</sup>植え<sup>う</sup>られている<sup>さくら</sup>桜、ソメイヨシノ。花<sup>はな</sup>や芽<sup>め</sup>の断面<sup>だんめん</sup>や葉<sup>は</sup>の様子<sup>ようす</sup>を通して<sup>とお</sup>季節<sup>きせつ</sup>ごとに<sup>へんか</sup>変化する<sup>さくら</sup>桜の姿<sup>すがた</sup>が、わかりやすいイラストで描かれています。花<sup>はな</sup>が散<sup>ち</sup>った後<sup>あと</sup>に出てくる<sup>で</sup>葉<sup>は</sup>に「みつせん」や「たく葉」があること、秋<sup>あき</sup>に花<sup>はな</sup>が咲<sup>さ</sup>くことがあるのはなぜかなど桜<sup>さくら</sup>の秘密<sup>ひみつ</sup>もわかります。桜<sup>さくら</sup>もちや桜茶<sup>さくらちゃ</sup>など、食用<sup>しょくよう</sup>の桜<sup>さくら</sup>についても紹介<sup>しょうかい</sup>されています。(中学年<sup>ちゅうがくねん</sup>～)

## かがく<sup>じっけんだいずかん</sup>科学の実験大図鑑

—理系<sup>りけい</sup>アタマがぐんぐん育<sup>そだ</sup>つ—



ロバート・ウィンストン 著 西川由紀子 訳

新星出版社

2017.7 J407/326N

イギリス<sup>かがくしゃ</sup>の科学者<sup>みちか</sup>が身近にあるものでできる28<sup>じっけん</sup>の実験<sup>しょうかい</sup>を紹介<sup>さとう</sup>しています。砂糖<sup>けっしょう</sup>の結晶<sup>つく</sup>で作るキャンディー、さまざまな色<sup>いろ</sup>の液体<sup>えきたい</sup>を重ね<sup>かさ</sup>たタワー、飛び方<sup>と</sup>がちがう<sup>かた</sup>3種類<sup>しゅるい</sup>の紙飛行機<sup>かみひこうき</sup>、ゴムバンド惑星<sup>わくせい</sup>やスマートフォンスピーカー<sup>つく</sup>など、作り方<sup>かた</sup>が写真<sup>しゃしん</sup>つきでくわしく書<sup>か</sup>かれています。なぜ<sup>せつめい</sup>そうなるかイラスト<sup>じゅうけんきゅう</sup>で説明<sup>ちゅうがくねん</sup>があり、自由研究<sup>じゆうけんきゅう</sup>のヒントにもなります。(中学年<sup>ちゅうがくねん</sup>～)

おもしろい！ 料理の科学  
(世の中への扉)



平松サリー 著  
講談社

2017.1 J498/212N

たまごをゆでると固まるしくみや、ミニトマトを30回かむと感じる味の正体、おいしい焼きいもの作り方など、さまざまな食べ物にかかわる科学について紹介しています。

料理は、台所でできる科学実験だと気づきます。たくさんの調べ方や作り方が書かれているので、食べ物のことにくわしくなるのはもちろん、料理上手になれそうです。(高学年～)

知識の本/技術・産業

もしも月でくらしたら



山本省三 作 村川恭介 監修  
WAVE出版

2017.12 J446/13N

未来の世界で月にくらす満が、月のいろいろなことを教えてくれます。月では太陽の光が強すぎるため、穴の中のマンションに住み、家の中で植物や昆虫を育てて食べています。地球より軽くなった体で高くジャンプしながらするテニスは楽しそう。月でおこなわれている研究についてもよくわかり、もし月で住めるようになったら、と想像がふくらみます。(低学年～)



# イチからつくるカレーライス (イチは、いのちのはじまり)



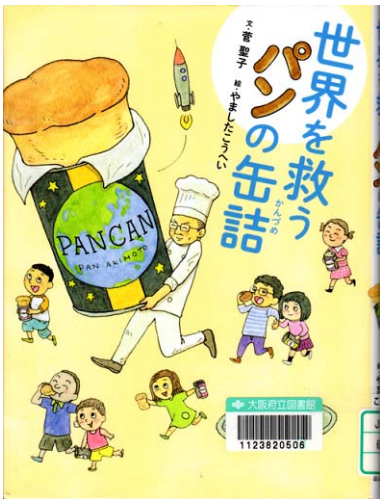
関野吉晴 編 中川洋典 絵

農山漁村文化協会

2017.12 J610/17N

探検家の関野さんと大学生たちがカレーライスの材料をイチから作り、調理して食べることにしました。米、野菜、スパイス、塩、うつわやスプーンまで、すべて手作り。育てた鳥を材料にしたくない人がいて、いのちを食べることについても話し合いました。店で売っている食べものが、多くの人たちによって大切に作られたものだということがわかります。(中学年～)

# 世界を救うパンの缶詰



菅聖子 文 やましたこうへい 絵

ほるぷ出版

2017.10 J588/63N

パン職人の秋元さんは、災害の時においしく食べられるようなパンの缶詰を作りたいと思いました。100回以上失敗をくり返し、ついにふわふわのまま3年間保存できるパンの缶詰が完成しました。飢えで苦しむ海外の地域へ缶詰を送り届けるしくみも考えました。人々を助けたい秋元さんの思いが詰まったパンの缶詰は、宇宙でも人気だそうです。(中学年～)

## Mr.トルネード

こうくうじこ げきげん きしょうがくしゃふじたてつや  
-航空事故を激減させた気象学者藤田哲也-



佐々木健一 著

小学館

2017.8 J289/925N

30年前までは、飛行機の墜落事故が多くあり  
ました。アメリカで有名なたつまきの研究者だ  
った藤田哲也さんは、急降下する強い風が地上  
にぶつかることで起こる「ダウンバースト」が  
原因であると発見し、劇的に事故は減りました。  
もし気象の分野にノーベル賞があったら受賞  
まちがいなしと言われていた藤田さんの、研究  
にかけた生涯を紹介しています。(高学年～)

## マングローブ生態系探検図鑑

にほん あねったい もり  
-日本にもある! 亜熱帯のふしぎな森をさぐる-



馬場繁幸 監修 長島敏春 取材・撮影

偕成社

2017.7 J653/58N

西表島にやって来た「ぼく」が昼木先生とカヌー  
ーにのって、水中から伸びているマングローブ  
の林を探検します。マングローブの木が海の中  
でも元気に育つ理由や、林になるしくみ、潮が  
引いた干潟にあらわれる生きものとの関係につ  
いてなど、たくさんの写真からくわしく知ること  
ができます。自然の中でマングローブ林が果  
たす大切な役わりもわかります。(高学年～)

## 知識の本/芸術

### 美術ってなあに？

- “なぜ？”から広がるアートの世界-



スージー・ホッジ 著 小林美幸 訳  
クレア・ゴープル イラスト

河出書房新社 2017.9 J700/6N

美術館に飾ってある芸術作品の中には、なにが描いてあるのかわからない絵や、なんの形かわからない彫刻などがありますよね？ この本では、子どもでも作れそうに見える作品のよさや、なぜ果物や風景を描いた絵が多いのかなど、美術に感じる「？」について、答えのヒントを教えてください。いろいろなアートを見るのが楽しくなりそうです。(中学年～)

### 文様えほん



谷山彩子 作  
あすなろ書房

2017.9 J727/23N

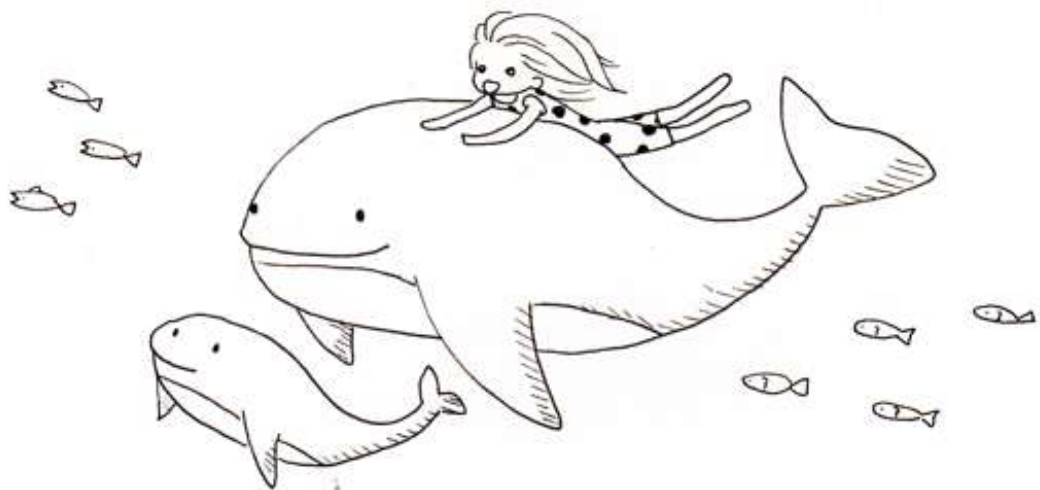
文様とは、着るものや身の回りのもの、建物などを飾るために描かれたもようのことです。生きものや植物のすがた、太陽や海など自然の形を描いたさまざまな文様の種類を紹介しています。春にはサクラ、秋にはシカ、冬には富士山など季節をあらわす文様もあります。かき氷のお店の旗にはどんな文様が描かれているか、見つけてみてください。(中学年～)

## さくいん(書名のあいうえお順にならんでいます)

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| あかですよあおですよ(福音館の幼児絵本).....        | 2  |
| アジアの道案内 トルコ まちの市場で買いものしよう.....   | 23 |
| アルバートさんと赤ちゃんアザラシ.....            | 12 |
| いくらかな? 社会がみえるねだんのはなし 1.....      | 24 |
| いじめから脱出しよう! -自分をまもる方法12か月分-      | 26 |
| イスラームってなに? シリーズ 1 イスラームのおしえ..... | 23 |
| イチからつくるカレーライス(イチは、いのちのはじまり)..... | 31 |
| イードのおくりもの.....                   | 4  |
| ウサギのすあなにいろのはだあれ?.....            | 2  |
| うし.....                          | 3  |
| 絵本江戸のまち(講談社の創作絵本).....           | 9  |
| 絵物語古事記.....                      | 22 |
| エンリケタ、えほんをつくる.....               | 6  |
| おもしろい! 料理の科学(世の中への扉).....        | 30 |
| 介護というお仕事(世の中への扉).....            | 25 |
| 科学の実験大図鑑 -理系アタマがぐんぐん育つ-          | 29 |
| 髪がつなぐ物語(文研じゅべにーる).....           | 25 |
| 教科で学ぶパンダ学.....                   | 28 |
| きらきらシャワー(とっておきのどうわ).....         | 10 |
| キワさんのたまご(ポプラ物語館73).....          | 15 |
| くじらじゃくし(わくわくライブラリー).....         | 14 |
| 口ひげが世界をすくう?!.....                | 13 |
| クマと森のピアノ(ポプラせかいの絵本).....         | 5  |
| グリムのむかしばなし 1.....                | 22 |
| ごちそうの木 -タンザニアのむかしばなし-            | 7  |
| このあいだになにがあった?(かがくのとも絵本).....     | 8  |

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 狐霊の檻 (SunnysideBooks) .....           | 21 |
| さかなのたまご -いきのこりをかけたたいさくせん- .....       | 27 |
| さくら研究ノート .....                        | 29 |
| さよなら、スパイダーマン .....                    | 17 |
| サンタクロースのはるやすみ(こころのほんばこシリーズ) .....     | 10 |
| 次元を超えた探しもの -アルビーのバナナ量子論- .....        | 21 |
| しずかにあみものさせとくれー！ .....                 | 3  |
| ジュビリー .....                           | 19 |
| 助っ人マスター(フレーベル館文学の森) .....             | 19 |
| 世界を救うパンの缶詰 .....                      | 31 |
| せん(すこやかあかちゃんえほん5) .....               | 1  |
| ソーリ！(くもんの児童文学) .....                  | 18 |
| タイガー・ボーイ(鈴木出版の児童文学) .....             | 17 |
| 小さな赤いめんどり(こぐまのどんどんぶんこ) .....          | 11 |
| とうふやのかんこちゃん(福音館創作童話シリーズ) .....        | 11 |
| 図書館にいたユニコーン .....                     | 14 |
| ドームがたり(未来への記憶) .....                  | 6  |
| なずずこのっぺ？ .....                        | 5  |
| なんにもせんになん -日本民話- .....                | 7  |
| 日本の戦争と動物たち 1 戦場に連れていかれた動物たち .....     | 24 |
| ねこのさら -柳家小三治・落語「猫の皿」より-(らくごえほん) ..... | 4  |
| 拝啓、お母さん(ものがたりの庭) .....                | 16 |
| はじめて見たよ！セミのなぞ .....                   | 28 |
| はっけよい！雷電(文学の扉) .....                  | 20 |
| 美術ってなあに？ -“なぜ？”から広がるアートの世界- .....     | 33 |
| ひよこさん(0.1.2.えほん) .....                | 1  |
| ぼくたち負け組クラブ(講談社文学の扉) .....             | 20 |
| ぼくのもものき .....                         | 9  |

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| ぼくらがつくれた学校 .....                   | 27 |
| ホテルやまのなか小学校(みちくさパレット) .....        | 15 |
| マングローブ生態系探検図鑑 .....                | 32 |
| Mr.トルネード .....                     | 32 |
| メキシコへわたしをさがして .....                | 18 |
| メリーメリーおとまりにでかける .....              | 12 |
| もしも月でくらしたら .....                   | 30 |
| モノレールのたび(かがくのとも絵本) .....           | 8  |
| 文様えほん .....                        | 33 |
| レイナが島にやってきた! .....                 | 16 |
| わたしも水着をきてみたい .....                 | 13 |
| わたしらしく、LGBTQ 1 多様な性のありかたを知ろう ..... | 26 |



おおさかふりつちゅうおうとしょかんの「こどものページ」で  
2006～2018 のこどものほんのリストを見ることが出来ます。

<http://www.library.pref.osaka.jp/site/kodomo/hondana-index.html>

き ほん よ ほん み  
気になる本、読みたい本が見つかったら

としょかん か き  
図書館に借りに来てね

ふりつちゅうおうとしょかん とお とき ちか しちょうそんとしょかん  
府立中央図書館が遠い時は、近くの市町村図書館に

と あ ふりつとしょかん ほん  
お問い合わせください。府立図書館の本を

とど  
お届けすることもできますよ



## ほんだな 2018

発行日 : 平成30年6月30日

編集・発行 : 大阪府立中央図書館 こども資料室

〒577-0011 東大阪市荒本北1-2-1

Tel : 06-6745-0170 (代表)

この印刷物は2000部作成し、1部当たり33.48円です。